



お知らせ

Press Information

2012年2月22日

## メルセデス・ベンツ、文化庁メディア芸術祭 に協力

- ・ 「メルセデス・ベンツ コネクション」が公式サテライト会場に
- ・ 「魔法少女まどか☆マギカ」とコラボレーションしたスマート電気自動車を制作

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:ニコラス・スピークス、本社:東京都港区)は、「第15回文化庁メディア芸術祭」に協力します。国立新美術館(東京都港区)をメイン会場に開催される「第15回文化庁メディア芸術祭 受賞作品展」(主催:文化庁メディア芸術祭実行委員会、会期:2012年2月22日[水]-3月4日[日])において、近接するメルセデス・ベンツブランドの情報発信拠点「メルセデス・ベンツ コネクション」が公式サテライト会場となり、作品展示・上映を始めとする関連イベントが開催されます。また、アニメーション部門で大賞を受賞したテレビアニメーション「魔法少女まどか☆マギカ」(新房昭之監督)とコラボレーションしたスマート電気自動車ラッピングカー2種類を展示車および試乗車として制作いたします。

本ラッピングカーは、メディア芸術の創造と発展を目的とした本芸術祭のコンセプトや、「魔法少女まどか☆マギカ」がもつ、アニメーションという枠を超える広がりや変革のエネルギーが、スマートが有する独創性の高いデザインや革新的なコンセプトと一致し、さらに電気自動車の先進性とマッチすることから実現しました。

「魔法少女まどか☆マギカ」は、平凡な中学生である鹿目まどかが「魔女の結界」に迷い込み、さまざまな運命を背負った「魔法少女」たちや、謎の生命体・キュゥべえらと出会い、さまざまな葛藤をしつつも奇跡を実現する物語で、アニメ業界のみならず幅広い層にアピールし、2011年最も話題となったアニメ作品です。ラッピングカーは、白いボディに主人公の「鹿目まどか」と「暁美ほむら」を配したポップな「魔法少女バージョン」と、黒いボディに「お菓子の魔女」と「使い魔たち」を描いた「魔女バージョン」の2種類を制作します。会期中、メディア芸術に沸く六本木エリアで実際に、試乗いただくこともできます。

メルセデス・ベンツ コネクションではこのほか、アートおよびエンターテインメント両部門受賞作品の上映・展示やトークイベント、ワークショップ等が行なわれます。

【スマート電気自動車ラッピングカー 試乗体験概要】

期間 : 2012年2月22日(水)～3月4日(日)

対象 : メルセデス・ベンツ コネクションの会員プログラム「メルセデス,コネクテッド」  
会員様(その場で会員登録可能)。先着順受付(予約不可)。

受付場所 : メルセデス・ベンツ コネクション 1階総合受付(東京都港区六本木7-8-1)

受付時間 : 10:00～20:00

問い合わせ : 03-3423-1256(総合受付 受付時間 10:00～20:00)

【スマートについて】

スマートは「最小限のボディサイズで最大限の安全性、快適性、環境適合性」をコンセプトに、メルセデス・ベンツのクルマ作りのノウハウを活かして開発されたマイクロコンパクトカーの草分けで、オリジナリティとデザイン、環境適合性が高く評価されてきました。2008年12月からは全車にアイドリングストップ機能を装備し、燃料消費率は輸入車最高の23.5km/L、それに伴いCO2排出量は99g/kmを実現しています。更に2010年10月より電気自動車の実用テストを日本でも開始し、いっそうエコなブランドへと進化しています。スマート電気自動車は2012年年央に発売開始予定です。

【スマート電気自動車ラッピングカー 魔法少女バージョン】



【スマート電気自動車ラッピングカー 魔女バージョン】

